

誤り耐性型大規模汎用量子コンピュータの研究開発

プロジェクトマネージャー (PM)

古澤 明 (東京大学 大学院工学系研究科 教授)

代表機関：東京大学

研究開発機関：東京大学、日本電信電話(株)、理化学研究所



研究開発プロジェクト概要

独自に開発した量子ルックアップテーブル法を発展させ、大規模な誤り耐性のある量子演算を実現します。それにより、2050年には、常温動作を特徴とする大規模な光量子コンピュータの実現を目指します。

2030年までのマイルストーン

誤り耐性型全光学式光量子コンピュータ実現に向けて、量子誤り訂正実験を成功させる。

2025年までのマイルストーン

誤り耐性型全光学式光量子コンピュータ実現に向けて、量子誤り訂正しきい値を超える量子もつれ光を実現する。

